

宮剣平成のあゆみ

全国大会初出場

平成24年全国スポーツ少年団剣道交流大会埼玉県予選会では、順調に準決勝に進出。秩父Aチームに4-1で完勝し決勝戦を迎えました。決勝の相手は秩父Bチーム。先鋒大瀬良和馬が勝って勢いが付き、次鋒和田杏菜、中堅大瀬良圭介、副将関根加那子、大将麻生浩規と続き、5-0のパーフェクトスコアで優勝。埼玉代表の座を手に入れました。

会場は山梨県甲府市の県立武道館。初日は全国の参加者との交流会、2日目が団体、個人の予選、そして最終日が決勝トーナメントでした。予選の相手は、岐阜と福岡、両チームとも実力のある県からの代初戦は岐阜県、先鋒、次鋒を勝ったものの、中堅、副将を負け大将戦、1本先行を許し万事休すかと思った終了間際、大将麻生が取り返し引分け。勝数本数同点で引分けでした。

次の福岡も前二人が勝ち、中堅も1本先行しこれで予選通過と思った矢先、1本返され引分け、副将、大将が2本負けし4-5の本数差で敗退。全国でも通用することが分かった大会でした。

恒例の夏合宿開催

7月6-7日の両日、秩父小鹿野町の両神荘で行いました。

毎年小鹿野剣友会、杉戸西剣友会との合同で行っています。今回は、杉戸警察署少年剣道推進会と秩父三沢道場が参加してくれました。

天候はあいにくの雨空でしたが、剣道、レクレーション、ホテル観賞、コンニャク作り体験など、子供たちは大いに楽しみました。また、小鹿野剣友会の子たちと同じ部屋で1夜を過ごし沢山の友達を作ることが出来ました。

参加してくれた指導者、役員、母集団の皆様のおかげで有意義な合宿となりました。次回は、できなかった川遊びを中心にもう一度両神荘を訪れたいと思いました。

